

水海みづうみに至りて遊覧いうらんする時に、  
各おのもおの懐おもひを述の  
べて作る歌つくうた

四〇四六番

神かむさぶる 垂たる姫ひめの崎さき 漕こぎ巡めぐり 見みれども飽あかず  
いかに我われせむ